2020年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL63020A12）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	H103 歯科衛生士	20〜45歳のみ	個別	新規	2年	・2020/2・2020/3・2021/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

ナカラ医療従事者養成学校

3）任地（ ナンプラ州ナカラ市 ） JICA事務所の所在地（ マプト市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機 で 約 25.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

保健省管轄下の医療従事者養成学校で、全国の主要7都市にある中級レベルの医療人材を養成する学校のうちの1つ。同校にはモザンビーク国に定められた10年間の教育課程を修了した18歳から39歳までの学生180名が在籍している。主なコースは2年制である。歯科技工士コースの他、薬剤師、臨床検査技師、看護師等の7つのコースがある。 同校は日本の無償資金協力により建設され、2019年2月に開校した新設の学校である。ナカラポルト郡病院に隣接している。校長はJICAが実施した保健人材指導・実践能力強化プロジェクト(ProFORSA II、2019年5月終了)関連の本邦研修経験者。

【要請概要】

1）要請理由・背景

モザンビーク政府は保健医療サービスのアクセス拡大、サービスの質の向上を国家開発計画の最優先課題とし、全国の医療機関増設と医療従事者の養成を推進してきたが、ナンプラ州が位置する北部地域でのニーズは依然として高い。日本政府もこれに応え、医療従事者養成学校の建設、実習機材や教材の供与、海外協力隊の派遣などの支援を行ってきた。また、技術協力プロジェクトでJICA専門家を保健省に派遣し、保健人材が持続的に養成される体制の整備を支援してきた。この度、新設の同校から歯科技工士コースにおける授業の質の向上、同僚教員の指導力向上のため支援が求められ、本要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚と共に以下の活動を行う。
1. 歯科技工士コースにおける授業のサポート、授業の改善(歯科技工士コースの中に、歯科衛生士業務が含まれます)
2. 演習や病院実習の支援、改善
3. 実習室の整備や維持管理(5Sの推進)
4. 試験の準備・実施・採点の支援

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、プロジェクター、頭部ファントム15 台、歯科治療ユニット1 台、他診察演習機材等

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
校長:40代、女性
全教員数:28名 (うち歯科技師コース教員:8名)
活動対象者:
歯科技師コース生徒:25名

5）活動使用言語

ポルトガル語

6）生活使用言語

ポルトガル語

7）選考指定言語

ポルトガル語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（歯科衛生士）

[性別]：（　　　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）　備考：同僚と同等の学歴が必要な為

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：配属先の要望

[参考情報]：

・臨床実習指導者の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（10～40℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.